

# 患者の皆さまへ 点眼液の使用方法・綴り

この綴りはインタール点眼液の正しい使い方を患者の皆さまへ  
徹底させていただくために用意したものです。

十分な効果を得るために先生から  
直接患者の皆さまへおわたしてください。



アレルギー性結膜炎治療剤

## インタール<sup>®</sup>点眼液 2%

クロモグリク酸ナトリウム点眼液 ●薬価基準収載

★「効能又は効果」「用法及び用量」「禁忌を含む使用上の注意」等については、  
製品添付文書をご覧ください。

# 患者の皆さまへ

あなたに処方されたこのお薬は、イギリスで開発されたクロモグリク酸ナトリウムという物質を含んでいます。このクロモグリク酸ナトリウム（インタール）は、世界各国で、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎に広く使われているものです。このお薬をどのように使うとあなたの症状がうまくコントロールされるかを、十分に理解しておくことが大事ですから、このお薬を使う前にまず下記の内容をよくお読みください。

## 1

このお薬は、アレルギー性の結膜炎症状を起こす物質が目の粘膜（結膜）にあるマスト細胞という細胞からでていくのを抑える働きをします。

## 2

このお薬は、目がかゆい、涙や眼やにがでる、目がゴロゴロする、目が赤くなるといったアレルギー性の結膜炎の様々な症状が現れるのを防ぎます。

## 3

このお薬は、一時的に症状をとるためだけに使うものではなく、このお薬を使っていて、症状をでにくくし、快適な毎日をおくれるようにするものです。

## 4

このお薬は、1回1～2滴、1日4回（朝・昼・夕方および就寝前）毎日規則正しく点眼することが大切で、症状がでなくなったからといってかってに点眼回数を減らしたり、中止したりしないようにしてください。

## 5

このお薬は、結膜炎の症状を起こす物質がでないようにするお薬ですから、結膜炎の症状がやすい期間は、できるだけ規則正しく継続的に使います。

## 6

このお薬は、開封後1か月経ったら液が残っていても使用しないでください。